



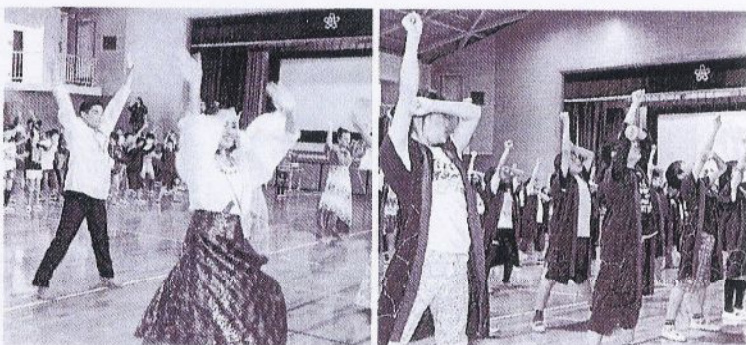
学びを支える **Only** かわちながの 最先端のICT環境！

市では、全学校の全教室にプロジェクターや電子黒板、液晶モニターなどを整備し、インターネット環境を整えています。13年前からはICT機器を活用し、海外と市立小中学校の交流活動を行っています。近年は、教育メディアセンター（子ども教育支援センター川谷会館内）のインターネットテレビ会議システムなどを利用して、オーストラリアやアジアを中心に世界中の学校と毎年100回を超える語学協働学習を実施しています。これらの取り組みが世界との架け橋となり、子どもたちの異文化理解や豊かなつながりが育まれています。

問い合わせ 学校教育課

4か国の子どもたちが ダンス・ミュージック交流会

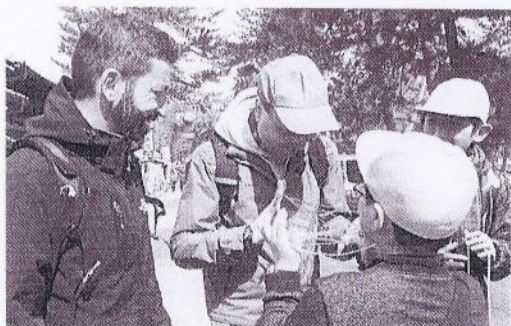
市国際交流協会の協力により、5月13日に実施された千代田小学校での4か国ダンス・ミュージック交流会。フィリピンの大学生の訪問に合わせて、日本・オーストラリア・ネパールの3か国をインターネットテレビ会議システムで結び、それぞれが踊りや歌を発表。同小6年生は、ソーラン踊りを披露し、各国から盛大な拍手をいただきました。英語での会話も楽しみました。



使える英語活動！

～ Excuse me. Hello. May we ask some questions ?～

平成8年度から天野小学校を中心に、文部科学省の指定を受け英語教育を研究した結果、平成23年度より、全国の小学校で5年生から外国語活動の授業が実施されるようになりました。本市の全小学校では、同省の教育課程特例校の指定を受けて、小学3年生から英語教育を展開しています。



写真は、天野小学校6年生による「奈良クエスト」の様子です。奈良公園の外国人観光客にインタビューをする活動で平成12年度から毎年実施されています。子どもたちは、笑顔でインタビューを開始。日本の食べ物や遊び、河内長野の農村に伝わる風習「いのこ」(*)などの文化を英語で紹介します。学習した知識を総動員させ、一生懸命に聞き取り、会話を続けようと言葉を探す子どもたち。自分の英語が伝わり相手の言葉が理解できる体験を通して子どもたちは自信を持ち、英語に対する興味や関心が高まり、中学校での意欲的な学びにもつながっています。
(*) いのこ=秋の豊作を祝う子どもたちの行事